

令和3年度「デジター教科書事例報告会」

「上田市の デジター教科書活用状況」



上田市教育委員会 学校教育課
指導主事 丸山 大

「上田市のデジター教科書活用状況」

1. 上田市の紹介

2. 上田市の教育

3. 導入から活用

4. 現況と今後の課題

1. 上田市の紹介

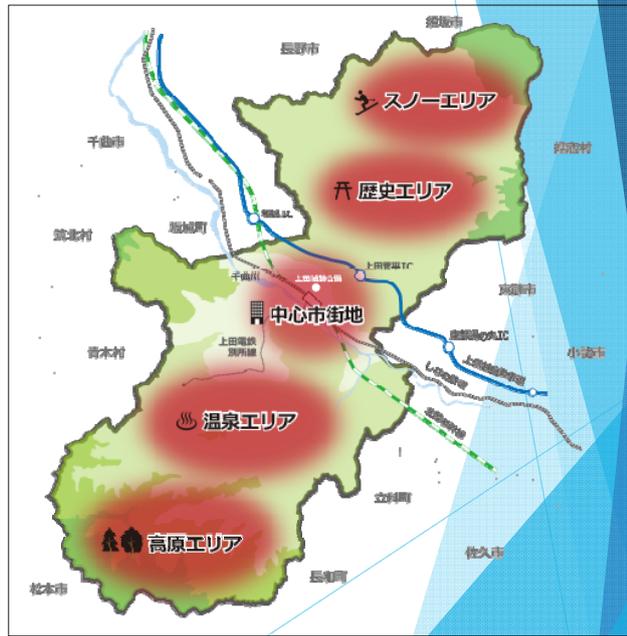


長野県東部に位置、第3の中核都市
・人口およそ16万人

北南端に2つの雄大な高原、中央には日本最長の千曲川が流れる。市内には寺社などの文化遺産が多数みられるほか、戦国武将・真田氏発祥の郷としても知られている。さらに温泉や伝統工芸、地元グルメも充実した、歴史と文化、自然のまち。

※詳しくは、「信州上田観光情報」で
<https://www.city.ueda.nagano.jp/site/kankojoho/>

● 10年後の理想の将来都市像
「ひと笑顔あふれ
輝く未来につながる健幸都市」



「信州上田観光情報（上田市観光課）」上田市ホームページより

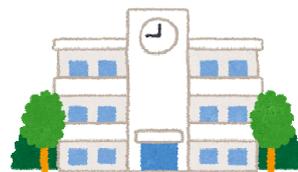
1. 上田市の紹介



上田市西南に広がる塩田平一帯の歴史ある寺社や史跡、地域の風土に根ざし世代を超えて受け継がれている伝承・風習が貴重なものと認められ、2020年6月に文化庁より日本遺産に認定。



2016年 NHK大河ドラマ
信州上田が舞台となった
「真田丸」が放映



小学校25校、中学校11校
児童生徒 約12000人

2. 上田市の教育

第3期上田市教育支援プラン（令和3年度～令和7年度）

「上田市教育大綱」
基本理念

さん
「**燦と輝く上田市の未来を紡ぐ人づくり**」

★3つの基本目標

- 確かな学力を養う
- ふるさと「上田」を愛する心を育む
- 未来を切り拓く力を養う

基本目標を具現化するため、5の基本施策と14の支援策を掲げ支援を推進

2. 上田市の教育

第3期上田市教育支援プラン（令和3年度～令和7年度）

- ◇基本施策4『すべての子どもに寄り添う支援』
支援策11「特別な支援を要する児童生徒への支援」

小中学校における支援体制の整備と、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行う。

特別支援学級や通級指導
教室等の教室環境の整備

授業のユニバーサル
デザイン化

タブレット端末
の活用

2. 上田市の教育

学校ICT環境整備

- H25 ・タブレット端末 (iPad) 導入実験
- H27～H29 ・ **市内全小中学校の特別支援学級に
タブレット端末 (iPad) 212台導入**
- H28～H29 ・ **全校大型テレビモニタ設置**
・ **指導者用デジタル教科書導入**
算数 (小3～小6) 数学 (中1～中3)
- R2 ・ **指導者用デジタル教科書追加導入**
算数 (小2)
- R3 ・ **1人1台端末 (Chromebook) 導入**
・ **指導者用デジタル教科書追加導入**
小学校…国語小3～小6を除く全ての教科
中学校…全教科

3. 導入から活用

★上田市におけるICT環境整備
「タブレット端末 (iPad) や無線LANの導入検討」

★地元企業による開発実験協力依頼
「デジ教材作成アプリと再生アプリの開発」

- ① H25神科小学校において、開発実験および「**デジ教科書**」使用
始まる ★地元企業から実験校にタブレット端末 (iPad) の貸出
- ② 「**デジ教科書**」の有用性が高まっていく
★児童、教師共に使用による学習意欲や理解度の向上効果が認められる
- ③ H26以降も実験校が増加
- ④ H27～ **タブレット端末 (iPad) 導入し、学習教材としての使用**

- ① **タブレット端末 (iPad) 導入に伴い「デジ教科書」利用が進み、
申請希望校が増加**
- ② **市教委への申請や導入の相談や要望が高まっていく**

- ① H28 日本障害者リハビリテーション協会への相談
→ 「**デジ教科書**」使用承諾を得る
- ② **上田市教育委員会一括申請** (上田市教育委員会が管理)
※H28以降、教育委員会一括申請しIDとパスワードを各校へ配付

3. 導入から活用

地元企業シナノケンシ社による協力

【アプリの開発】

★デイジー教科書再生アプリ

① DAISYを使う

い-リーダー

※特別支援学級用のiPad212台にインストール

★デイジー教材制作ソフト

② 手軽にDAISYを作る

プレクストーク プロデューサー

PLEXTALK Producer

※全小中学校の共用PC（各校1台ずつ）にインストール

◇シナノケンシ株式会社からのアプリ実証実験協力依頼

- ・実証実験参加校へiPadを無償で貸し出し
- ・年度末に実践事例報告会を実施

3. 導入から活用

① DAISYを使う

DAISY再生アプリ『い-リーダー』

Windows版

学校ライセンス版 ¥19,800 (税込)

ダウンロード版 (1ライセンス) ¥3,056 (税込)

iPad版

App Store価格 ¥3,060 (税込、VPP一括購入割引にも対応)



② 手軽にDAISYを作る (プリント、テストなど)

プレクストーク プロデューサー

DAISY教材制作ソフト

PLEXTALK Producer

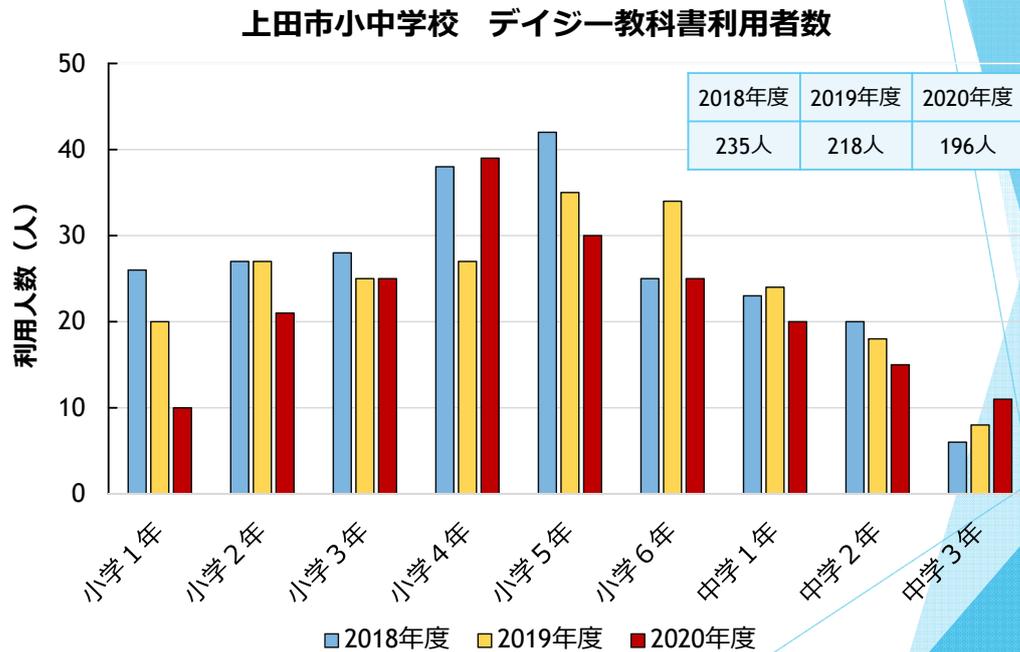
簡単取り込みセット ¥88,000 (税込)

PLEXTALK Producer単体 ¥49,500 (税込)

簡単取り込みセットなら
スキャンしたデータからも
これ1本で手軽にDAISYが作れます

3. 導入から活用

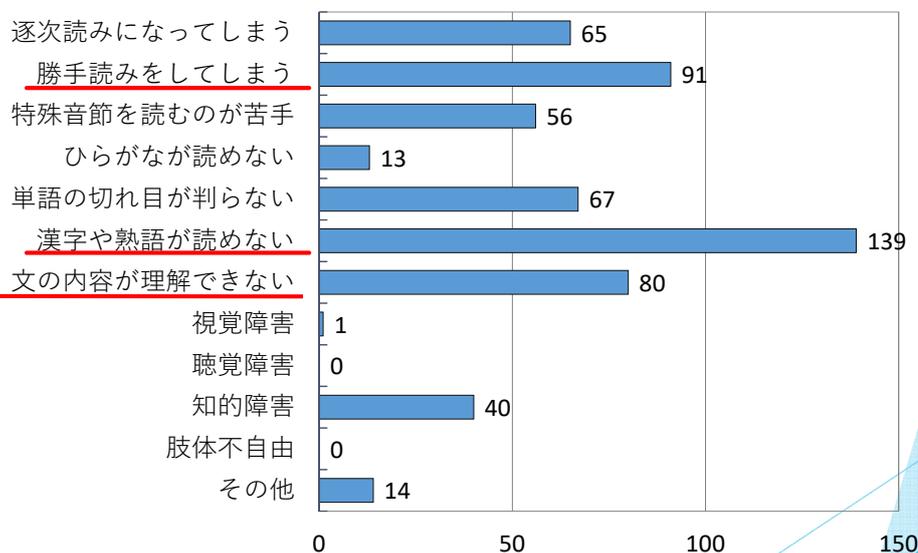
上田市の利用状況① ※過去3年間の学年別利用者数



3. 導入から活用

2020年度 上田市の利用状況②

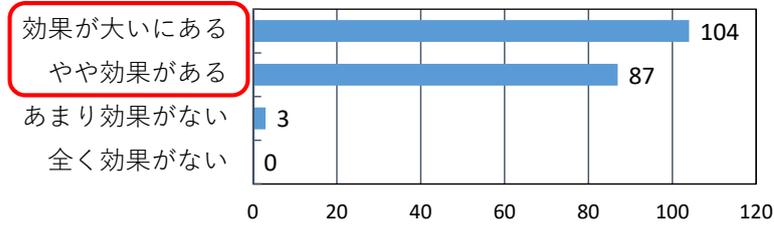
読みの困難さ (複数回答可)



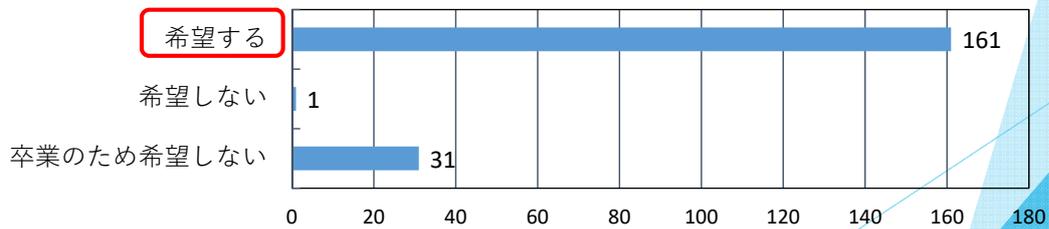
3. 導入から活用

2020年度 上田市の利用状況③

使用した効果



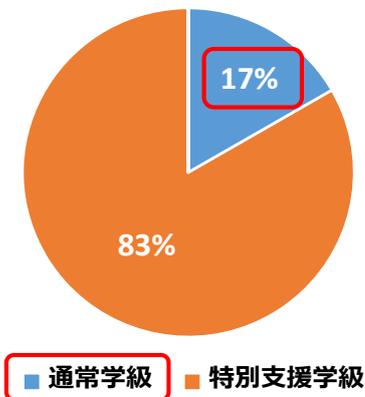
来年度の継続



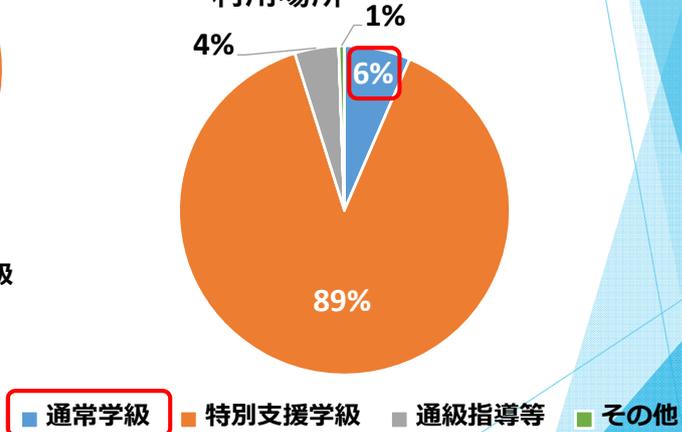
3. 導入から活用

2020年度 上田市の利用状況④

在籍



利用場所



4. 現況と今後の課題

2021年度 GIGAスクール構想 1人1台端末

Chromebookを導入
(Google Chrome OS)
※全小中学生



しかし、ここで問題が...

- ①シナノケンシ社「イーリーダー」は、Chrome OSに未対応。
- ②Chromebookを導入したことで、今後はiPadの更新はしない。※iPadの利用は令和4年度末まで。

新配信システム（MPF対応）の利用

4. 現況と今後の課題

新配信システム（MPF対応）の利用

【導入のメリット】

- ①QRコードで簡単ログイン
→QR自動生成アプリにより市教委で作成し各校へ配付。
- ②管理運用の負担軽減
→アプリのインストール、バージョンアップや教科書データのダウンロードの必要がない
- ③端末の容量を気にせず利用できる
→Chromebookのストレージは32GBであるため、本体にデータを保存する余裕がない。
- ④支援が必要な、より多くの児童生徒が利用できる
→1人1台端末で利用可能なため、通常学級においても利用することができる。端末不足の解消。

4. 現況と今後の課題

自作のデイジー教材の利用

【これまででは…】

- ① デイジー教材製作ソフト「PLEXTALK Producer」で作成
↓
- ② iPadで「イーリーダー」アプリにより再生



【これからは…】

- ① デイジー教材製作ソフト「PLEXTALK Producer」で作成
↓
- ② ChromebookでChatty Booksアプリにより再生

EPUB3 のコンテンツを再生可能なアプリ

4. 現況と今後の課題

今後の課題

① Chatty Booksの利用

- ・ 現在、上田市のネットワーク環境から接続できず。
- ・ 改善に向けて日本障害者リハビリテーションと上田市のシステム担当者で打ち合わせを行う予定。

② 研修会の実施

- ・ 今年度より、新配信システム（MPF対応）の運用が始まったことで学校での利用希望が増えている。今後は、効果的な利用方法について研修を実施したい。

③ 外国籍児童生徒の利用

- ・ 読みの困難さがその子の特性によるものなのか、日本語の習得レベルによるものなのか判断が難しいが、外国籍児童生徒への利用希望がある。